

看護師育成における医療安全教育

群馬大学大学院保健学研究科 看護学講座

恩幣宏美



群馬大学
GUNMA UNIVERSITY

看護基礎教育の医療安全教育に関する カリキュラム

文部科学省

- 看護学教育モデル・コア・カリキュラム～「学士課程においてコアとなる看護実践能力の習得を目指した学習目標～→**ケアの質と安全管理**
- 看護学学士課程教育におけるコアコンピテンシー→**V群 多様な安全なケア体制に関する実践能力：安全なケア環境を提供する能力**

厚生労働省

- 保健師助産師看護師法、保健師助産師看護師法施行令、保健師助産師看護師学校養成所指定規則、看護師等養成所の運営に関するガイドライン→**IV群 ケア環境とチーム体制を理解し活用する能力 安全なケア環境の確保**
- 到達目標：
 - ①リスク・マネジメントを含む医療安全の基本的な考え方と看護師の役割について説明する
 - ②感染防止策の目的と根拠を理解し、適切な方法で実施する
 - ③関係法規及び各種ガイドラインに従って行動する

共通する能力：
安全なケア環境の確保と提供

文部科学省の看護基礎教育のカリキュラム

看護学教育モデル・コア・カリキュラム
 ～「学士課程においてコアとなる看護実践能力」の修得を目指した学修目標～

A-6 ケアの質と安全の管理

人々にとって良質で安全なケアの提供に向けて、継続的にケアの質と安全を管理するための基盤を学ぶ。

A-6-1) ケアの質の保証

ねらい：良質なケアの提供に向けて、ケアの質を管理し保証するための基盤を学ぶ。

A-6-2) 安全性の管理

ねらい：日常的に起こる可能性がある医療上の事故・インシデント（誤薬、転倒・転落、院内感染、針刺し事故）等やリスクを認識し、人々にとってより安全な看護を学ぶ。

看護学学士課程教育におけるコアコンピテンシー
 ～看護学学士課程におけるコアコンピテンシーと卒業時到達目標～



V群 多様な安全なケア体制に関する実践能 力：安全なケア環境を提供する能力

安全なケアをチームとして組織的に提供する意義について説明できる。
医療事故防止対策について理解し、そのために**必要な行動をとる**こと
ができる。

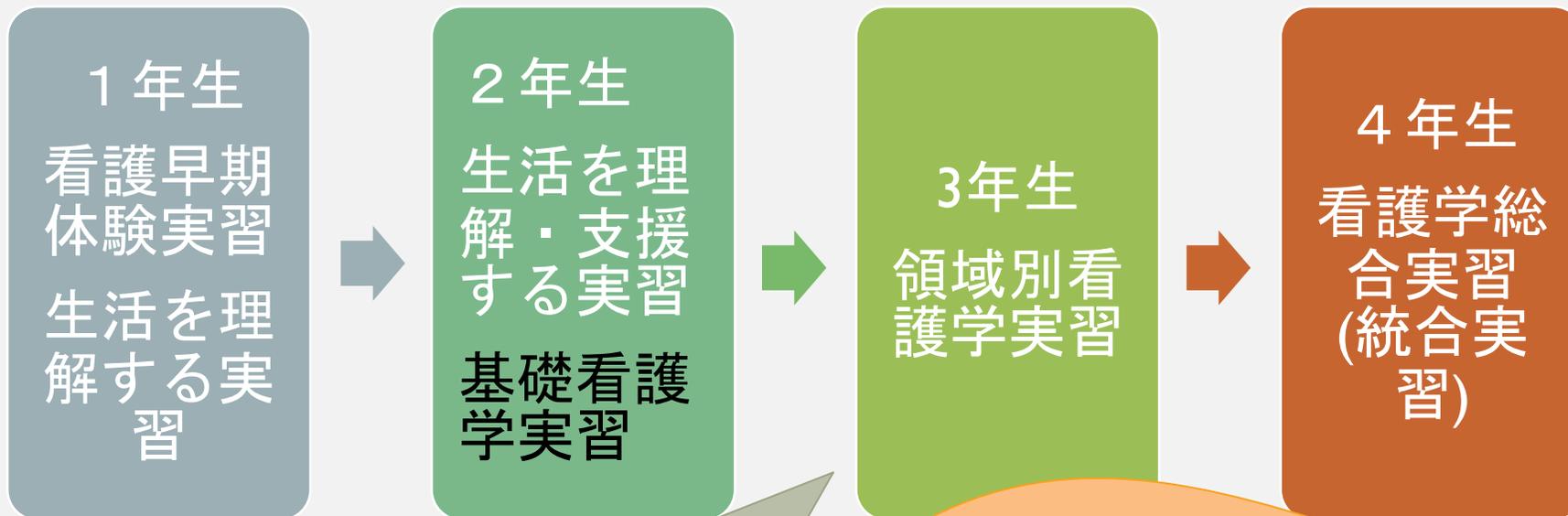
安全なケア環境を提供する能力とは

- 「事故の危険性を認識し医療事故防
止対策や安全環境管理、感染予防対
策を理解し、そのために必要な行動
をとることができる能力

卒業時の到達目標

- 1) **安全なケアをチームとして組織的
に提供**する意義について説明できる。
- 2) 医療事故防止対策について理解し、
そのために**必要な行動をとる**こと
ができる。
- 3) 感染防止対策について理解し、必
要な行動をとることができる。

本学における実習状況



成人看護学実習
老年看護学実習
精神看護学実習
母性看護学実習
小児看護学実習
在宅看護学実習

一人の対象を受け持ち＋患者
安全のために重症ではない、
病態等が理解しやすい対象者
との実習

続きをご覧になりたい方は、
以下QRコードから会員登録をお願いします



医療安全教育手法に基づく多職種人材育成共同利用拠点

多職種人材育成のための医療安全教育センター